

議員連盟について

- 近年、医療機器は目覚ましい進歩を遂げており、特に、人工呼吸器、人工透析装置等の呼吸、循環の機能を代替又は補助するために使用される生命維持管理装置を取り扱う臨床工学技士は、医療の重要な一翼を担っている。医学的知識だけでなく、工学的知識も必要なうえ、装置そのものも時代とともに高度かつ複雑なものとなっており、社会から求められる臨床工学技士は、ますます高度な知識を必要とされ、必要数も増加。
- 一方、臨床工学技士養成を行う国立大学はなく、教育内容も、平成11年以降、大きな見直しが行われていない。また、医療機関で臨床工学技士を活用するための経済的インセンティブも不十分であり、様々な問題が指摘される。
- 高度化する医療現場における臨床工学技士に対する大きな国民のニーズに応えるためにも、それに対応する専門知識及び技能を習得した臨床工学技士が育成されていくことがきわめて重要であり、その資質向上を応援するため、本議員連盟を設置。

これまでの開催経緯

○設立総会(2018.5.24):

○役員会(2018.11.9):

- ・コアカリキュラムの見直しについて
- ・大学への講座設置について
- ・医師の働き方改革との関わりについて

○役員勉強会(2019.2.15):

- ・医師の働き方改革の現状について
- ・サイバーセキュリティを担う人材育成等について
- ・臨床工学技士連盟より現在の取組みについて

議員連盟役員(一部)

会長	野田 毅
会長代行	木村義雄
副会長	羽生田 俊
幹事長	橋本 岳
幹事長代行	福岡資麿
幹事長代理	後藤茂之
事務局長	自見はなこ
事務局次長	鬼木まこと



平成30年5月24日 設立総会